

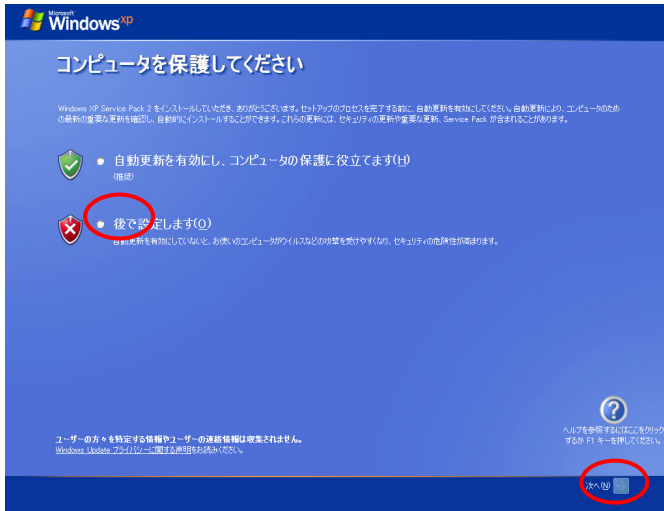
Windows XP SP2 適用後に必要な作業 - ファイアウォール OFF の場合

SP2適用後に "Windows ファイアウォール"・"Windows セキュリティの警告" をオフにする手順です。

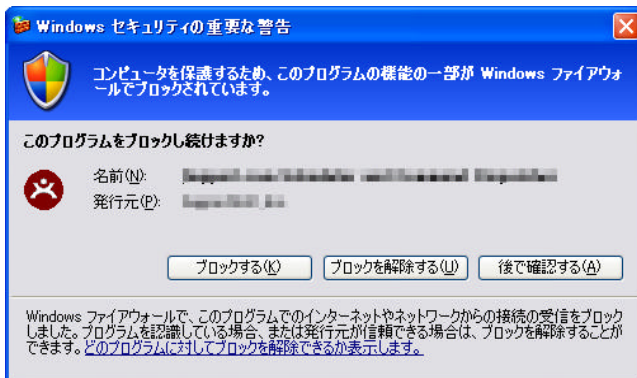
* Norton Internet Security のファイアウォール機能を有効にしているマシンで必要となる作業です。

0 .SP2インストール再起動後、最初のログイン時

0-1 SP2インストール後、最初の再起動のログイン直前に次の画面が現れます。後で設定します (O) にチェックを入れ[次へ]ボタンをクリックし、ログイン画面に進みます。



0-2 ログイン直後から、外部との通信を行おうとするプログラムが存在する場合、次のような警告画面が表示される場合があります。必要に応じて、解除 (許可)・ブロックの設定を行ってください。なお、ファイアウォールの設定をOFFにする場合 (次項以降手順説明) 、以降この警告画面は表示されることはありません。

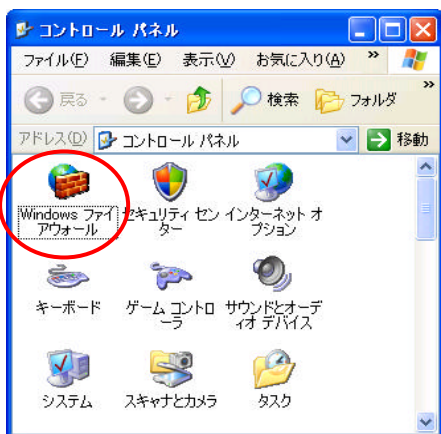


0-3 Norton Internet Security がインストールされているコンピュータでは、Windows XP SP2 インストール直後のログイン時に、次の画面が表示される場合があります。この画面が表示された場合は、両ボックスにチェックをいれたまま [OK] ボタンをクリックします。この処理を行った場合、次の 1. Windows ファイアウォールをオフにする の作業は必要ありません。

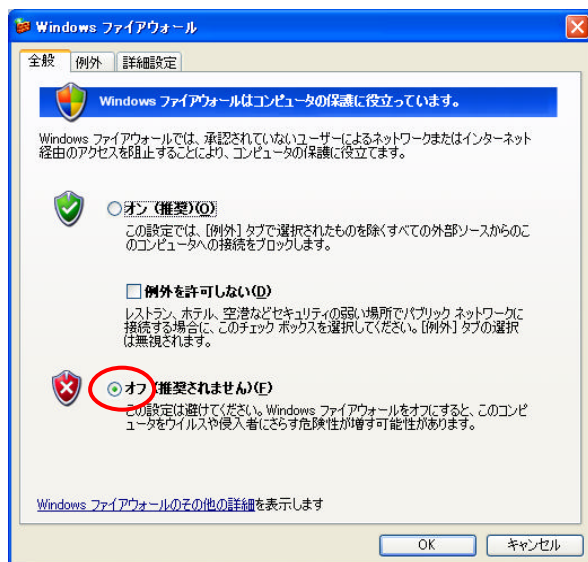


1 .Windows ファイアウォールをオフにする

1-1 [スタート] > [設定] > [コントロールパネル] をクリックしコントロールパネルを開きます。 "Windows ファイアウォール" アイコンをダブルクリックします。

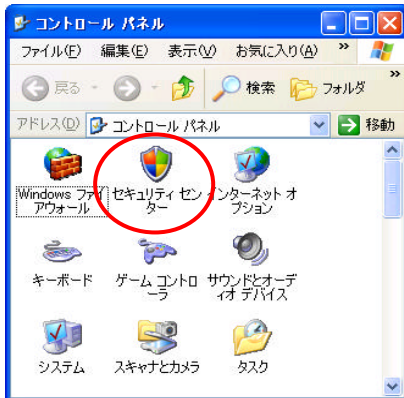


1-2 Windows ファイアウォール 設定画面が表示されます。オフ (推奨されません) (F) を選択し [OK] をクリックします。

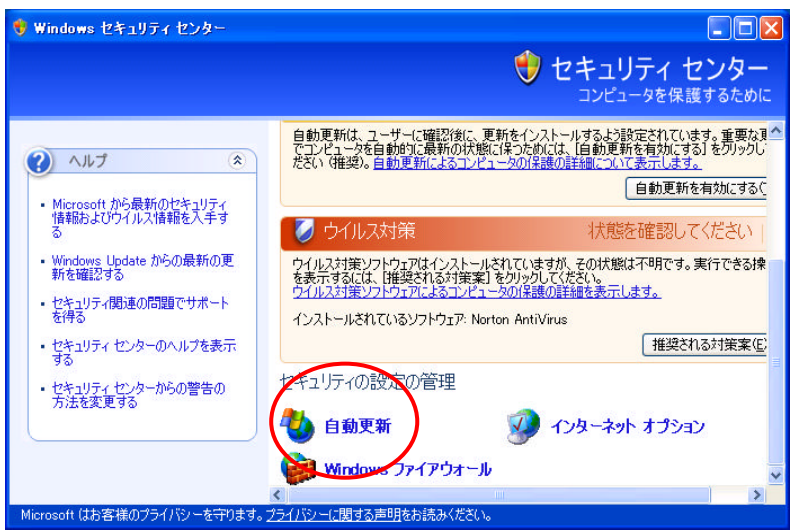


2. 自動更新の設定

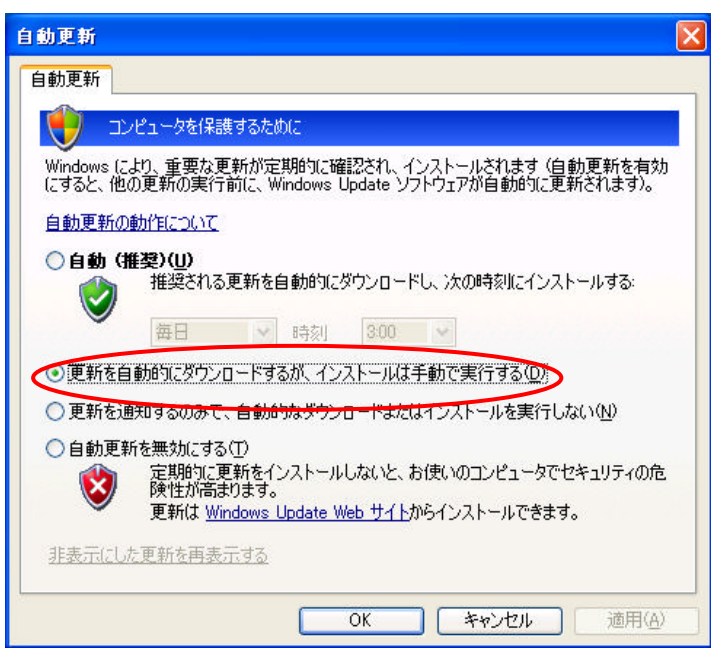
2-1 [スタート] > [設定] > [コントロールパネル] をクリックしコントロールパネルを開きます。セキュリティセンター アイコンをダブルクリックします。



2-2 "セキュリティセンター"画面下部の自動更新 をクリックします。

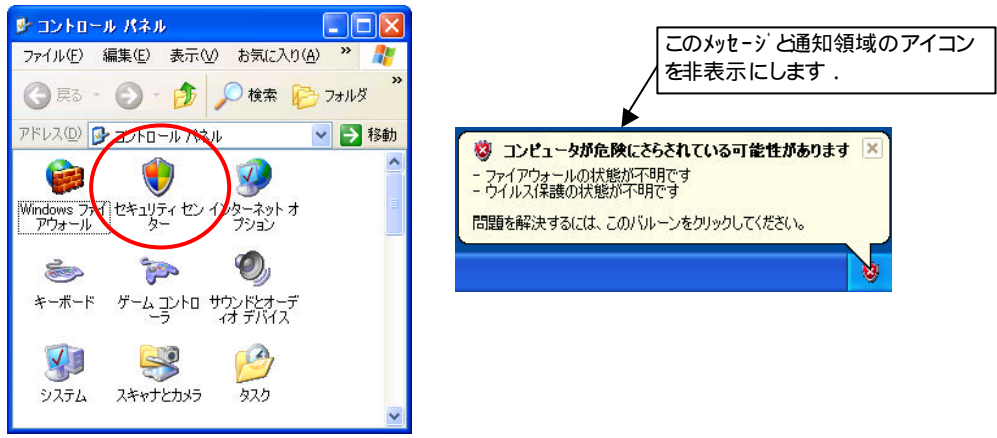


2-3 "自動更新"画面 から "更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する (D)" を選択し [OK] ボタンをクリックします。"セキュリティセンター"画面を画面右上のXをクリックして終了します。

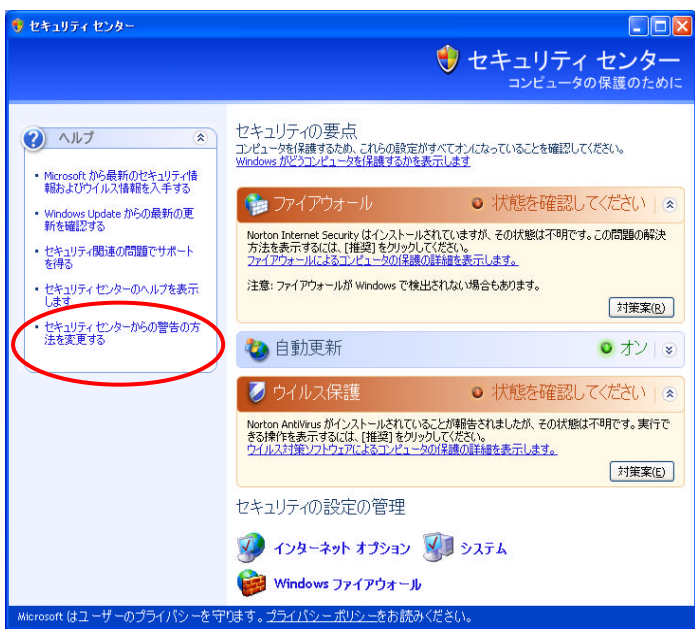


3.Windows セキュリティの警告を停止する

3-1 [スタート] > [設定] > [コントロールパネル] をクリックしコントロールパネルを開きます。 "セキュリティセンター" アイコンをダブルクリックします。



3-2 "セキュリティセンター" 画面の "セキュリティセンターからの警告の方法を変更する" をクリックします。



3-3 表示された "警告の設定" 画面で、警告を受けたくない項目のチェックを外し [OK] をクリックします。 一切のメッセージを非表示にするには、全てのチェックを外し [OK] をクリックします。

